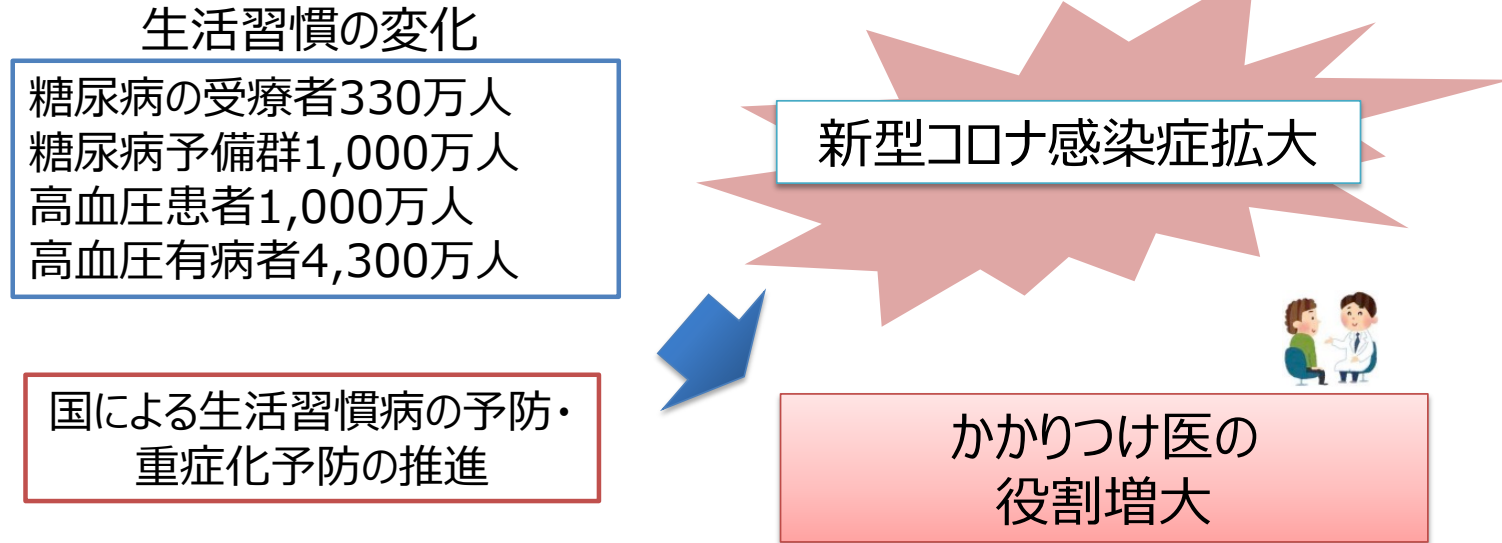


# 日本医師会 かかりつけ医 診療データベース研究事業 (J-DOME)

公益社団法人 日本医師会  
副会長 茂松 茂人



# 日本医師会かかりつけ医 診療データベース研究事業 (J-DOME)



ジェードーム

J-DOME: Japan medical association

Database Of clinical MEdicine


実データを用いてかかりつけ医による  
生活習慣病診療を推進

# 日本医師会におけるJ-DOMEの開始

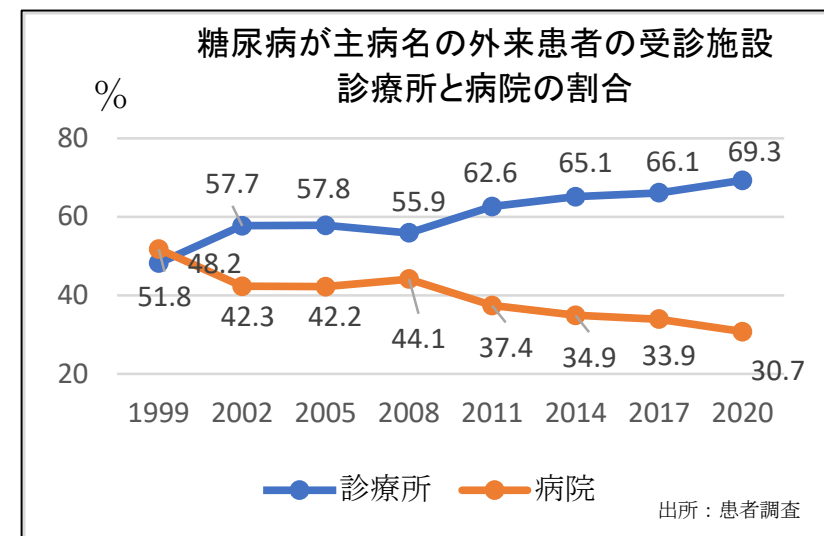
- もともと、糖尿病性腎症重症化予防の推進
- かかりつけ医による初期段階の診療は極めて重要
- わが国では診療所の診療データが不足



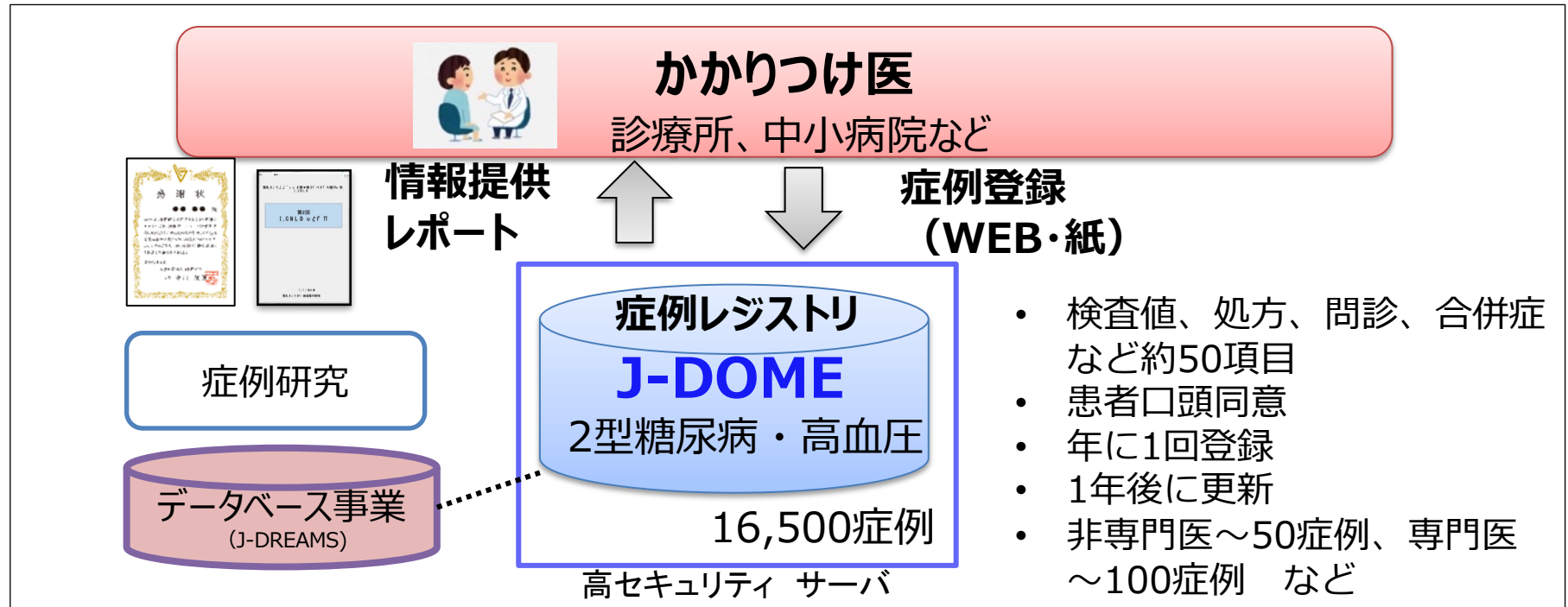
## 日本医師会がデータ収集開始

- 2型糖尿病症例(2018年～)
- 高血圧症例(2020年～) 

令和4年度 厚生労働科学研究費補助金  
「糖尿病など生活習慣病対策の地域格差の把握とその改善—  
日本医師会かかりつけ医データベースJ-DOMEを活用して—



# J-DOMEの全体像



## 目的

- かかりつけ医への情報提供と診療支援
- 地域の専門医との連携強化
- 実態把握と症例研究の実施

→かかりつけ医診療の均てん化

日本医師会倫理審査委員会承認28-3

## J-DOMEの対象施設・医師

	専門医	非専門医
診療所	○	◎
中小病院		○
大病院		





# J-DOME: 症例登録画面



Web登録または紙の登録票に記入


日本医師会 かかりつけ医診療データベース研究事業 (J-DOME)
2022年度 症例登録票




印刷して紹介時に  
利用できます

該当疾患に☑ (複数可)   
  ①糖尿病   
  ②高血圧症   
  ③脂質異常症   
  ④CKD

施設整理番号  
 j00005  
 症例登録票 v.6.0 2022

「☆全症例」部分の記入に加え、糖尿病、高血圧症はそれぞれ「☆糖尿病対象」、「☆高血圧症対象」にもご記入下さい。  
**赤字の項目は必須項目です。**

前回の症例登録内容呼び出す  
 ※登録番号を入力してください

☆全症例

<b>1</b> 基本情報	登録番号 (J-DOME 登録用の患者番号)	<input type="text"/>		同意の取得	<input type="checkbox"/> あり		
	診療日	西暦 20 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日					
	年齢	<input type="text"/> 歳	性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性			
	身長	<input type="text"/> cm <input type="checkbox"/> 変化なし	体重	<input type="text"/> kg			
	喫煙歴	<input type="radio"/> あり <input type="text"/> 本/日・年数 <input type="text"/> 年 <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 過去にあり					
	飲酒 頻度	<input type="radio"/> 毎日 <input type="radio"/> 週に4~6日 <input type="radio"/> 週に1~3日 <input type="radio"/> 月に1~3日 <input type="radio"/> 数ヶ月に1回 <input type="radio"/> 飲まない					
	生活習慣指導	食事療法の指導 <input type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない	減塩の指導 <input type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない	運動療法の指導 <input type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない			
<b>2</b> 血圧・血糖	外来血圧・脈拍 (直近)	収縮期	<input type="text"/> mmHg	拡張期	<input type="text"/> mmHg	脈拍	<input type="text"/> bpm
	血糖値	<input type="checkbox"/> 空腹時: <input type="text"/> mg/dl    / <input type="checkbox"/> 随時: <input type="text"/> mg/dl					
	HbA1c (糖尿病症例必須)	<input type="text"/> % (NGSP値)					
<b>3</b> 検	中性脂肪	<input type="text"/> mg/dl	HDLコレステロール	<input type="text"/> mg/dl			
	総コレステロール	<input type="text"/> mg/dl	LDLコレステロール	<input type="text"/> mg/dl			
	ALT	<input type="text"/> IU/L	血清クレアチニン	<input type="text"/> mg/dl			
	尿酸値	<input type="text"/> mg/dl					

基本情報

問診情報

検査値

指導の有無  
眼科・歯科  
受診

合併症・併発疾患  
 (心疾患、  
脳血管疾患、  
がん、認知  
症など)

処方薬の種類

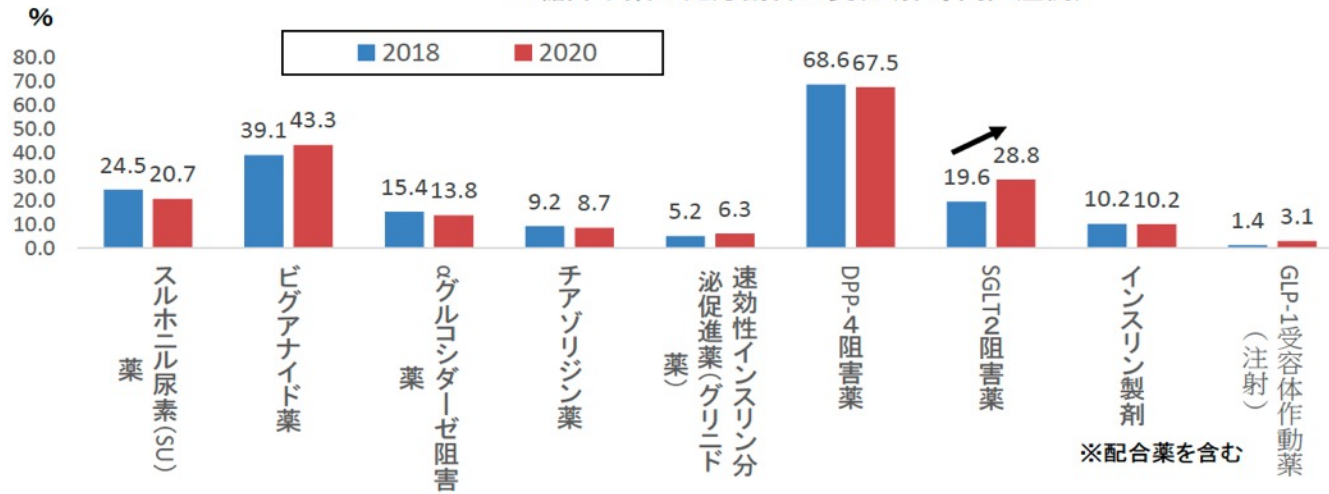
フレイルの有無・  
評価、歯周病

新型コロナ感染、オ  
ンライン診療 等

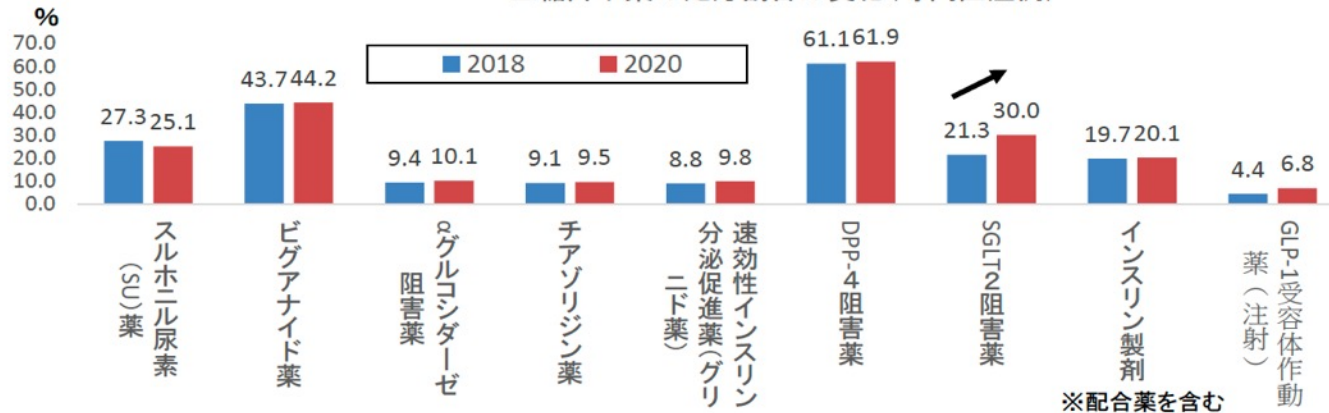
- ✓ 症例登録後、年に1回の更新をお願いしています
- ✓ データは匿名化されて安全に保管されます

## 糖尿病治療薬（非専門・専門医症例） 2018→20年

血糖降下薬の処方割合の変化(非専門医症例)



血糖降下薬の処方割合の変化(専門医症例)

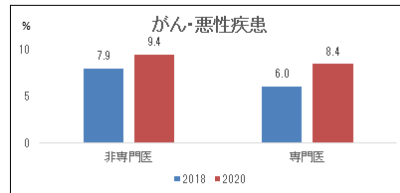
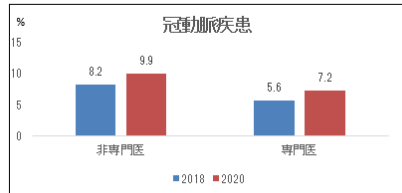
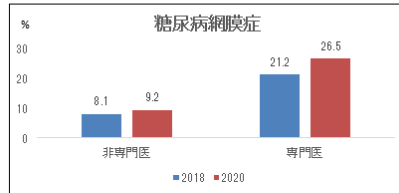


日常臨床における  
治療薬使用の傾向・トレンドが  
わかる！



# J-DOMEデータの活用

## 合併症・併発症（非専門・専門医症例） 2018→20年



## 受診控えの影響（2019→20年）



コロナ禍での糖尿病患者の受診控えと症状悪化について

- コロナ禍の2020年4月以降において、1年前より通院回数が「大きく減少した」糖尿病患者は、通院回数が「変わらない」・「少し減少した」患者に比べて血糖コントロールが有意に悪化していた

新型コロナウイルス感染症の発生後の通院の変化

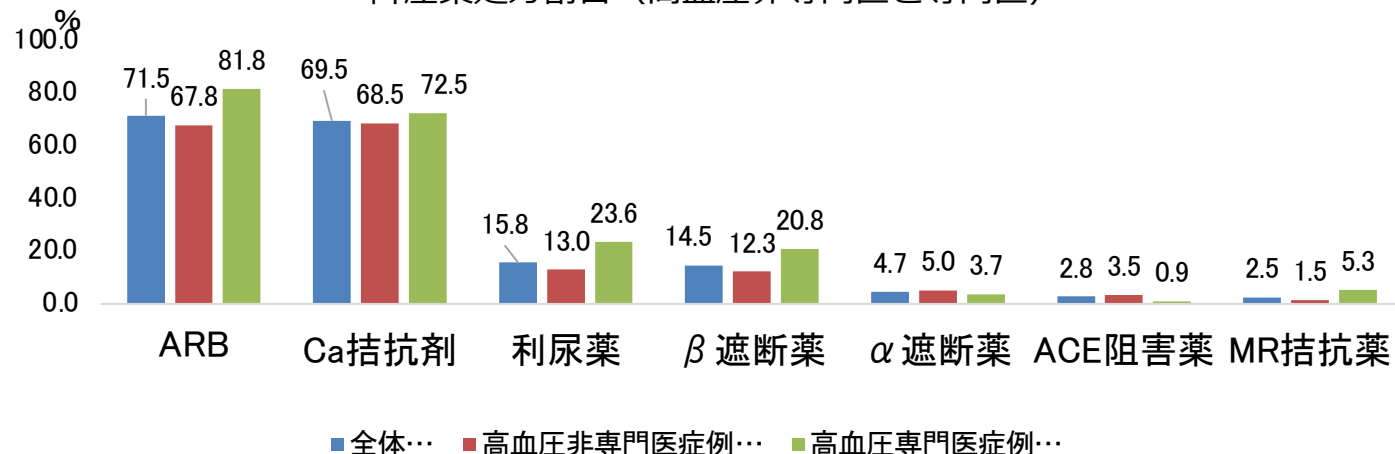
通院の変化の有無	症例数	%
大きく減少	44	4.9%
やや減少	119	13.1%
変わらない	744	82.0%
増加	0	0.0%
全体	907	100.0%

HbA1cの変化量（2019年から20年、通院の変化別）と分散分析

HbA1c	2019年	2020年	変化量
通院の変化			
大きく減少	7.20	7.75	0.55
やや減少	7.04	7.00	-0.04
変わらない	7.03	6.96	-0.07
全体	7.04	7.00	-0.04

p=0.000

## 降圧薬処方割合（高血圧非専門医と専門医）



# J-DOMEに当院で参加して・・・（参加医師から）



- 医師側にも様々な気付きがある！
  - 高血圧家族歴：高血圧があったのは父？祖母？兄弟？
  - 発症年月日：ああ、この頃から降圧薬を始めたんだっけ・・・
  - 飲酒や喫煙などの嗜好：普段こんなお酒を呑んでいるんだ
  - 合併症：そう言えば10年前に胃癌の手術していたこと思い出した
- 患者さんにとっても
  - 今日は色々と詳しく訊いてもらえた
  - 1日塩分摂取量測定で塩の摂り過ぎの原因がわかった  
*前の日の回転寿司が悪かったかな・・・*
  - 自分の高血圧や糖尿病の治療歴の振り返りができた
- メディカルスタッフから
  - 患者さんとの距離が近くなった
  - 減塩指導などがやりやすく、効果的であった
  - 患者さんとの普段の会話での気付きが増えた
  - 自分も臨床研究に参加しているというモチベーションがアップ！

参加者  
みんなに  
気付きがある！



勝谷医院  
勝谷友宏 先生

2022年5月14日 日本糖尿病学会年次学術集会

**J-DOMEに参画して**  
 実地医家/糖尿病非専門医としての立場から

**すぎはら眼科内科**  
**杉原雄策**

	当院	全体	一般医	専門医
食事療法	88.1	89.6	88.3	91.6


糖尿病/高血圧の非専門医の私にとって、開業医としての診療に不安がありました。  
 しかし、J-DOMEを活用することで自信の現状の把握や、全国の専門医の処方傾向を掴むことができ、不安解消の一助となりました。  
 現在では、診療の羅針盤として活用をしています。

	当院	全体	非専門医	専門医
	N=149	N=3241	N=2005	N=1000
HbA1c	6.5	7.1	6.9	6.8

GLP-1受容体作動薬	3.3	3.8
血糖降下薬3種類以上	16.4	31.9



# J-DOMEの特長と参加メリット

- かかりつけ医の全国的な症例収集  
(非専門医と専門医の両方を対象)
- レポートで自院の診療実態の振り返り
- 紹介時の診療情報の利用
- 日医会長名の感謝状(院内掲示用) 
- 地域のかかりつけ医医療機関として明示化される(参加施設リストの公表)
- 日医生涯教育単位等の取得(検討中)

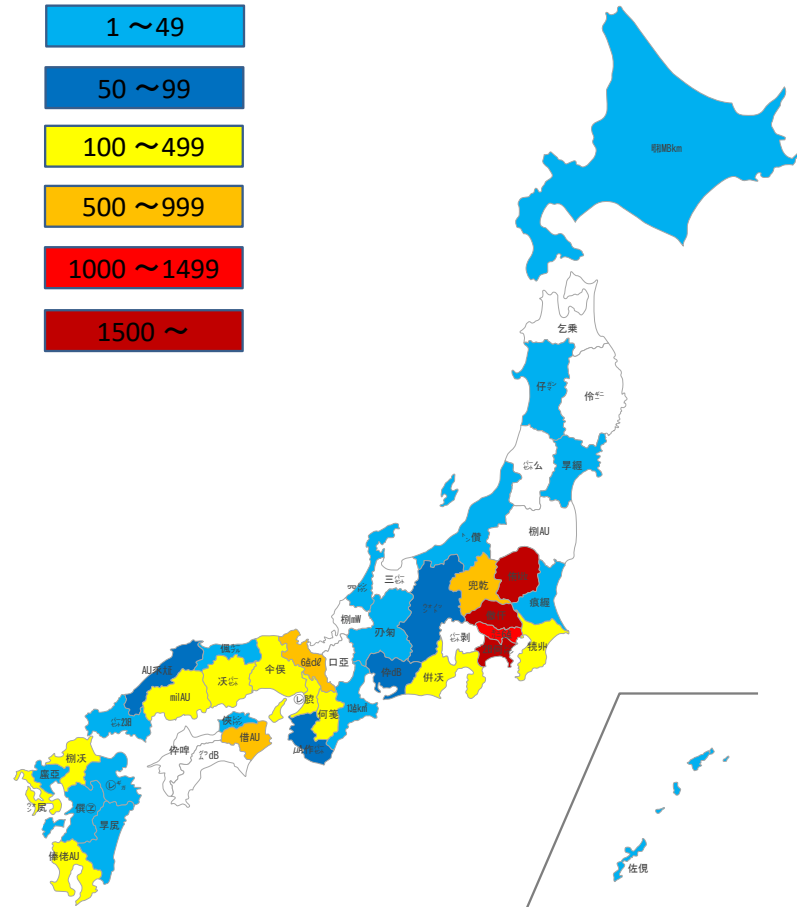
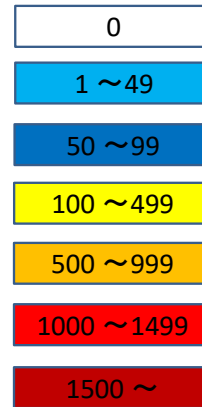


院内掲示用の感謝状を  
日本医師会から送付いた  
します。

# J-DOME:現在の登録状況

- 16500の登録症例には地域(都道府県)に偏り
- 全ての都道府県で症例を増やすことが喫緊の課題

都道府県別全登録数



ご自身の都道府県  
ではどうでしょうか？

日本地図から  
白色が無くなる  
ことを目指しています。

# J-DOME研究へのお誘い



➡ 参加申し込みはこちら



📞 お問い合わせ

📞 03-3942-7215 (日医総研)

✉ [jdome@jdome.jp](mailto:jdome@jdome.jp)



<https://www.jdome.jp/>

J-DOMEのホームページから参加申し込みいただけます。

全都道府県でのご参加をよろしく願いいたします。

お問い合わせ：J-DOME事務局 03-3942-7215

ご清聴有り難うございました。

